

令和2年10月1日現在の手持品課税等対象酒類の酒税納税申告書

収 受 印

		整理番号		※					
令和 年 月 日	申 告 者	(住所) 〒 — — — — — — — — — —			(電話) — — — — — — — — — —				
		(ふりがな) — — — — — — — — — —							
	(氏名又は名称及び代表者氏名) — — — — — — — — — — (印)								
	(個人番号又は法人番号) — — — — — — — — — —	↓ 個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし、ここから記載してください。							
税務署長 殿	貯 蔵 場 所	(貯蔵場所の所在地) 〒 — — — — — — — — — —			(電話) — — — — — — — — — —				
		(ふりがな) — — — — — — — — — —							
	(貯蔵場所の名称) — — — — — — — — — —								
〔提出先は、貯蔵場所を所轄する税務署長です。〕									
下記のとおり、令和2年10月1日現在における手持品課税等対象酒類の酒税の納税申告書(期限後申告書・修正申告書・還付請求申告書)を提出します。 記									
納付すべき税額等の計算	区 分	この申告書に対する税額		修正申告の場合の修正申告前の確定額					
	算出税額	①	(税額算出表L欄の差引酒税額) 円	⑤	円				
	端数切捨額	②	(①の100円未満の額) 円 ①がマイナスの場合は記載不要です	⑥	円				
	還付を受ける金額	③	円	⑦	円				
	納付すべき税額	④	(①-②) 円	⑧	円	⑨ 円			
摘 要	該当する項目をチェック(☑)してください		還 受 取 付 される 税金 の 所	銀行 金庫・組合 農協・漁協		本店・支店 出張所 本所・支所			
	1 申告する理由 ☐ 所持数量1,800ℓ以上 ☐ 届出書提出(税務署)			郵便局名等	預金種類	普通	当座	納税準備	貯蓄
	2 貯蔵場所の区分 ☐ 卸売免許場 ☐ 小売免許場 ☐ 料飲店等 ☐ 蔵置所等			☐ 口座番号	記号番号				
	3 一括申告の有無 ☐ 有(場) ☐ 無 4 他署管内の貯蔵場所の有無 ☐ 有(場) ☐ 無			(期限後申告又は修正申告する理由)					
通信日付印	※	確認者印	※	身元確認	☐ 済 ☐ 未済	※ 確認書類 個人番号カード/通知カード 運転免許証・その他()			
修正申告の場合の当初の申告書提出年月日	※	確認者印	※	審査者印	※	納期限			
税理士法上の書面提出の有無	☐ 税理士法第30条の書面提出有 ☐ 税理士法第33条の2の書面提出有	税 理 士 署 名 押 印		(印)					

(注) 1 ※印欄は、記載しないでください。

2 「税理士法上の書面提出の有無」欄は、当該申告書を提出する税理士又は税理士法人が記載しますので、事業者の方は記載しないでください。